

# 北海道における国際会議等 誘致の取組と現況について

---



イランカラプテ

「こんにちは」からはじめよう。

イランカラプテ(アイヌ語のこんにちは)を北海道のおもてなしの合言葉に!

2018年5月28日

北海道





# ◆北海道倶知安G20観光大臣会合

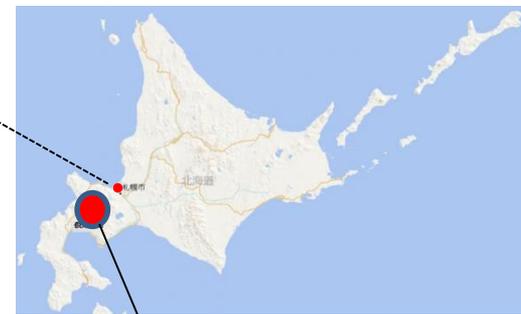
## 開催決定    ご支援いただきました皆様へお礼申し上げます

羊蹄山やニセコ連峰に抱かれた倶知安町エリアは、毎年多くの外国人観光客が訪れ、また、海外資本によるリゾート開発への投資が行われるなど世界的なリゾートエリアとして成長を続けており、この地域でのG20観光大臣会合が開催されることは、日本の観光地の多様性の大きなPRになるとともに、本道の更なる観光振興に弾みがつくものと期待を寄せています。

開催に万全を期すため、受入体制の整備はもとより、気運醸成や地域の魅力を発信する取組をオール北海道で実施してまいりたく存じます。

### ○誘致活動 主な経緯

- H29. 7. 8 2019年開催のG20サミット及び関係閣僚会議の日本開催が決定
- H29.11.13 道から倶知安町の誘致計画案を外務省に進達
- H30. 2.14 菅官房長官要望、石井国交大臣要望
- H30. 2.20 G20サミットの大阪開催、財相・中銀総裁会議の福岡市開催決定
- H30. 2.27 岡本外務大臣政務官要望
- H30. 3. 1 安倍首相要望
- H30. 4. 2 G20観光大臣会合の開催地決定



札幌市

倶知安町

### ○道の今後の取組

- ◆ 関係する自治体や団体との官民連携組織を立ち上げ、受入体制を整備
- ◆ 優れた自然環境や安全で良質な食といった様々な地域の魅力を海外へ発信



# ◆国際会議等の北海道開催推進に係る取組

- 北海道では、2008年に開催された「**北海道洞爺湖サミット**」を契機に、**国際会議等の誘致に係る取組を強化**
- 「北海道洞爺湖サミット」の開催によって高まった北海道の知名度や培われたノウハウ、官民協働の機運を活かしながら国際会議等の誘致に積極的に取組む

## 「国際会議等の北海道開催の推進について」(H20.7.4 閣議了解)に基づく国からの支援

- ◆ 「国際会議等の北海道開催の推進に係る各省庁連絡会議」の開催
- ◆ 各省庁と北海道関係者による「情報交換会」の開催
- ◆ 各省庁における大臣名等による招請レター発出

## 北海道における国際会議等誘致の取組

### 北海道国際会議等誘致推進会議

知事を会長に、市長会、町村会、経済団体等で構成されており誘致に向けた情報の発信、開催情報の共有、誘致に向けた要請活動を統括する。

### 北海道MICE誘致推進協議会

札幌・旭川・函館・釧路・北見・帯広市の各都市のコンベンション誘致支援機関及び北海道で構成されており、各構成都市のネットワークを最大限に活用して、「北のおもてなし」で、魅力あふれる印象深いMICEの開催をサポート。

### 北海道コンベンション誘致促進助成金

2日間以上にわたって開催される学会、会議等のうち「北海道外(外国を含む)からの参加者が全体の2分の1以上」かつ「開催される市町村またはコンベンションビューロー等から助成金が交付されるもの」であって、次のいずれかに該当するもの(助成限度額100~300万円)。

- ア 参加者が300人以上かつ、外国からの参加者が50人以上の規模で開催
- イ 参加者が1,000人以上の規模

<助成金に関する詳細(北海道観光局HP)>

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/370-convention/convention.htm>



# ◆これまでの誘致活動の成果

## 北海道洞爺湖サミット以降における主な政府系国際会議の開催状況

|          |      |   |            |
|----------|------|---|------------|
| 2009年 5月 | 第5回  | 日本・太平洋諸島フォーラム首脳会議(太平洋・島サミット)(外務省)             | 【占冠村】      |
| 2009年 6月 | 第8回  | 日豪観光交流促進協議(観光庁)                               | 【ニセコ町】     |
| 2009年 6月 | 第7回  | 日ASEAN次官級交通政策会合(国土交通省)                        | 【函館市】      |
| 2010年 5月 | 第12回 | 日中韓三カ国環境大臣会合(環境省)                             | 【千歳市・苫小牧市】 |
| 2010年 6月 |      | 日本APEC貿易担当大臣会合(外務省、経済産業省)                     | 【札幌市】      |
| 2011年 5月 | 第15回 | 日・オーストリア21世紀委員会(外務省)                          | 【小樽市】      |
| 2012年 6月 | 第5回  | 日中航空政策対話(国土交通省)                               | 【釧路市】      |
| 2012年10月 | 第13回 | 北東アジア港湾局長会議・シンポジウム(国土交通省)                     | 【小樽市・札幌市】  |
| 2012年10月 | 第27回 | 日韓観光振興協議会(観光庁)                                | 【函館市】      |
| 2013年11月 | 第13回 | 日中韓特許庁長官会合(特許庁)                               | 【札幌市】      |
| 2014年 2月 | 第11回 | 日ASEAN港湾保安専門家会合(国土交通省)                        | 【札幌市】      |
| 2014年11月 | 第17回 | 米国との将来の航空交通システムに関するWG(国土交通省)                  | 【札幌市】      |
| 2014年12月 | 第6回  | 日本・ニュージーランド会議(外務省)                            | 【札幌市】      |
| 2015年 1月 |      | 東アジア・オーストラリア地域・フライウェイパートナーシップ第8回パートナー会議(環境省)  | 【釧路市】      |
| 2015年 9月 | 第7回  | 日ASEAN防衛当局次官級会合(防衛省)                          | 【札幌市】      |
| 2017年12月 |      | ASEAN+3財務大臣・中央銀行総裁代理会議(財務省)                   | 【旭川市】      |
| 2019年 5月 |      | 米国電気電子学会回路とシステム国際シンポジウム2019(内閣府)(予定)          | 【札幌市】      |
| 2019年    |      | G20観光大臣会合(観光庁)(予定)                            | 【倶知安町】     |
| 2021年    |      | 寒地土木研究所および釜慶大学地質環境研究所による国際共同シンポジウム(国土交通省)(予定) | 【札幌市】      |



# ◆国際会議の開催状況

## 北海道における国際会議の開催件数の推移と全国順位

| 年  | 2010年<br>(H22) | 2011年<br>(H23) | 2012年<br>(H24) | 2013年<br>(H25) | 2014年<br>(H26) | 2015年<br>(H27) | 2016年<br>(H28) |
|----|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 件数 | 97             | 81             | 68             | 98             | 107            | 114            | 125            |
| 順位 | 9              | 8              | 9              | 8              | 7              | 9              | 8              |

(日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」)



北海道洞爺湖サミット(洞爺湖町) ※外務省提供



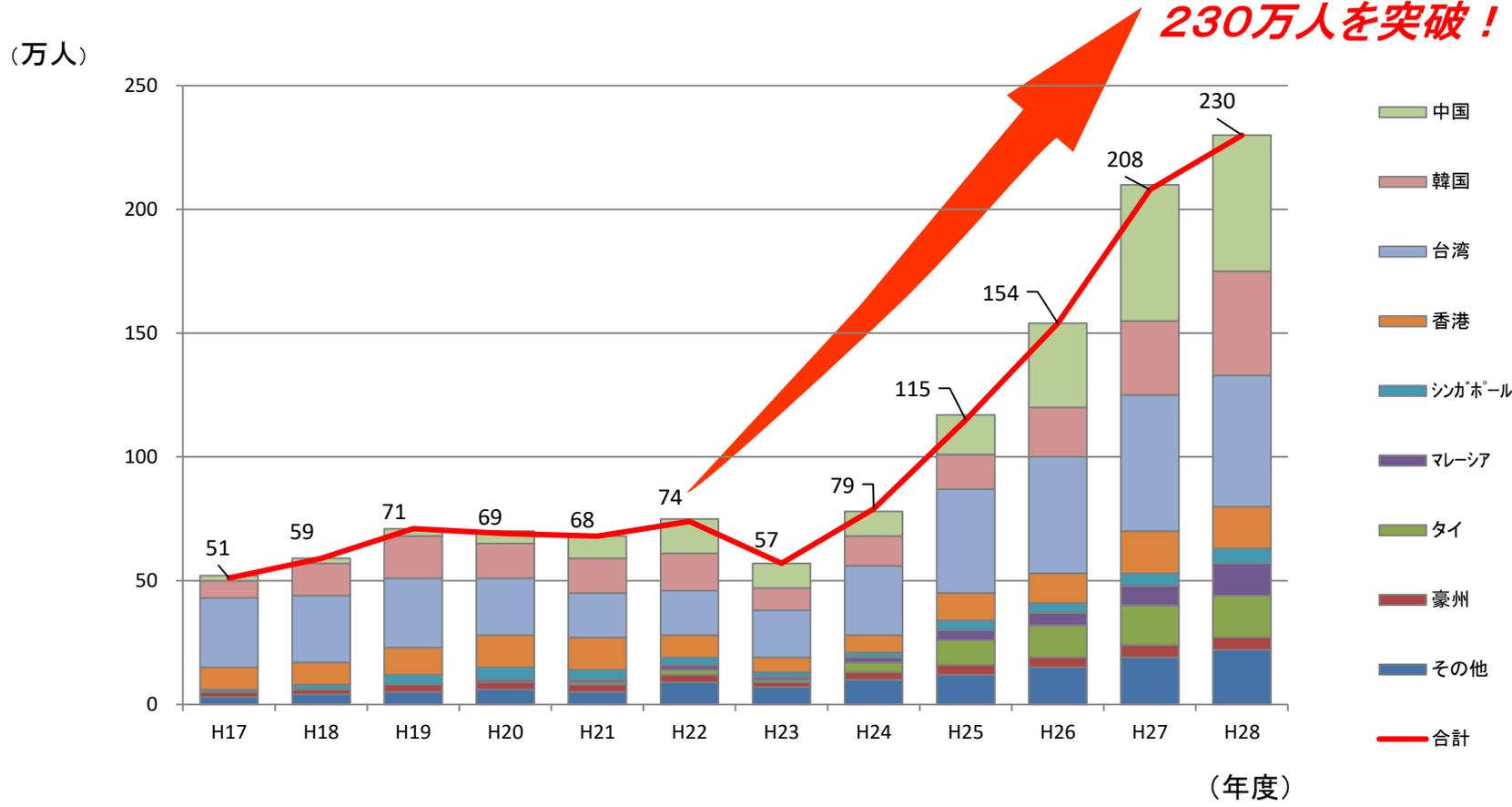
日本APEC貿易担当大臣会合(札幌市) ※外務省提供



# ◆訪日外国人来道者数

○訪日外国人来道者数は平成27年度に200万人を超え、**28年度には230万人を突破**  
…訪日外国人旅行者数2,482万人(平成28年度)の**約1割程度(9.3%)**

## 訪日外国人来道者数の推移

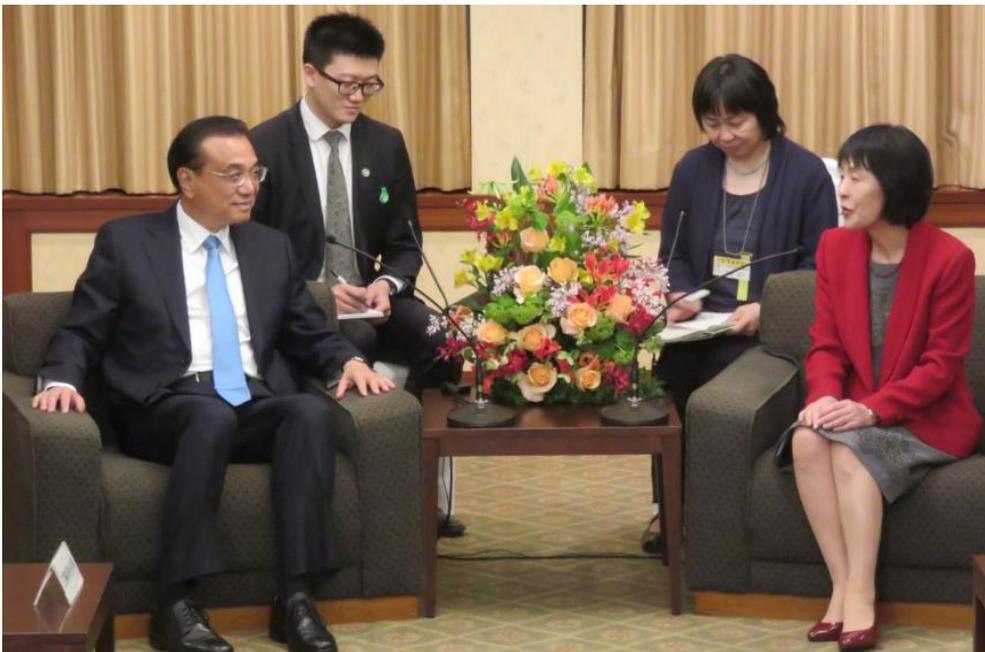




# ◆海外における北海道の認知度

○アジアにおける認知度 **「日本の観光地の認知度」で第4位**（東京・富士山・大阪に次ぐ）  
（日本政策投資銀行「アジア・欧米豪 北海道観光に関する訪日外国人の意向調査（平成29年度版）」）

○**2018年5月10～11日 李克強中国国務院総理 来道** 一層の認知度アップに期待



李克強・中国国務院総理と高橋はるみ・北海道知事の会見  
（2018年5月10日 北海道札幌市内）



李克強・中国国務院総理の歓迎レセプション  
（2018年5月10日 北海道札幌市内）



# ◆国際会議の開催環境 ①国際航空路線

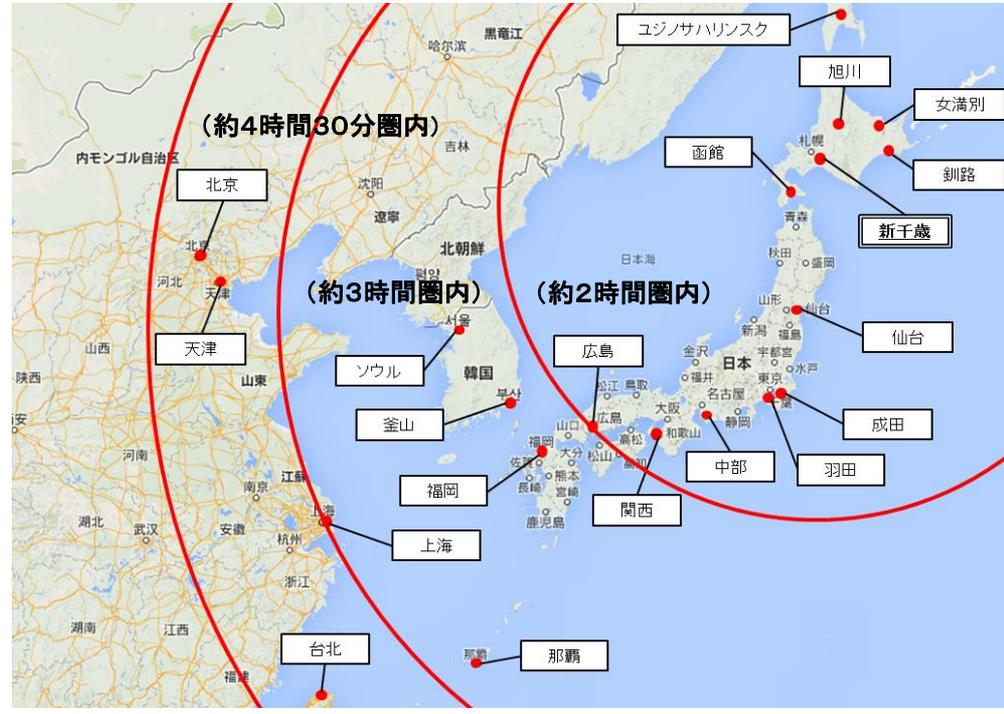
- 道内空港(新千歳・函館・旭川)発着の国際定期航空路線は**19路線、8か国16都市**
- **便数は近年大幅増**(週当たり便数 平成27年5月111便→平成30年5月193便)

## 道内空港の国際定期航空路線 (H30.5.1現在)

| 空港                | 路線           | 航空会社      | 便数(週) |
|-------------------|--------------|-----------|-------|
| 新千歳               | ソウル線         | 大韓航空      | 14    |
|                   |              | ジンエアー     | 7     |
|                   |              | ティーウェイ航空  | 7     |
|                   |              | アジアナ航空    | 7     |
|                   |              | チェジュ航空    | 7     |
|                   | 大邱線          | エアプサン     | 7     |
|                   |              | 大韓航空      | 3     |
|                   | 釜山線          | エアプサン     | 7     |
|                   |              | ジンエアー     | 0     |
|                   | 北京線          | イースター航空   | 3     |
| 中国国際航空            |              | 7         |       |
| 天津線               | 天津航空         | 2         |       |
|                   | 中国東方航空       | 7         |       |
| 上海線               | 春秋航空         | 7         |       |
|                   | 上海吉祥航空       | 7         |       |
| 杭州線               | 海南航空         | 2         |       |
|                   | 中国東方航空       | 2         |       |
| 南京線               | 上海吉祥航空       | 3         |       |
|                   | キャセイパシフィック航空 | 5         |       |
| 香港線               | 香港航空         | 9         |       |
|                   | エバー航空        | 14        |       |
| 台北線               | チャイナエアライン    | 7         |       |
|                   | ピーチ・アビエーション  | 3         |       |
| シンガポール線<br>(台北経由) | スクート         | 3         |       |
|                   | 高雄線          | チャイナエアライン | 7     |
| バンコク線             | タイ国際航空       | 7         |       |
|                   | タイ・エアアジアX    | 7         |       |
| クアラルンプール線         | エアアジアX       | 4         |       |
| ホノルル線             | ハワイアン航空      | 3         |       |
| ユジノサハリンスク線        | オーロラ航空       | 4         |       |
| 函館                | 台北線          | エバー航空     | 7     |
|                   |              | タイガーエア台湾  | 5     |
|                   |              | エバー航空     | 季節運行  |
| 旭川                | 台北線          | タイガーエア台湾  | 2     |
|                   |              | エバー航空     | 季節運行  |
|                   | 上海線          | 中国東方航空    | 季節運行  |

北海道総合政策部航空局調べ

## 新千歳空港から主要空港への所要時間



## 国内線(各都市とのアクセスも充実)



※新千歳空港から札幌駅までは、JR快速エアポートで **最速37分**



# ◆国際会議の開催環境 ②北海道新幹線の開業

- 2016年3月に北海道新幹線が開業 (新青森～新函館北斗間)
- 通年での安定した大量輸送が可能

新函館北斗～札幌間  
2030年度末開業予定



## 北海道新幹線の概要

### 東京～新函館北斗間

1日10往復

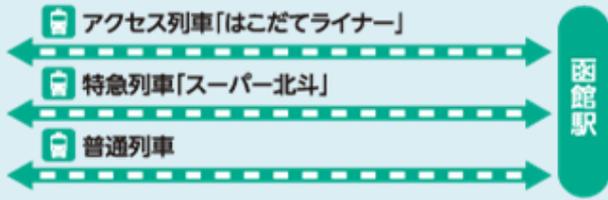
最短4時間2分

※仙台・盛岡・新青森～新函館北斗間 各1日1往復



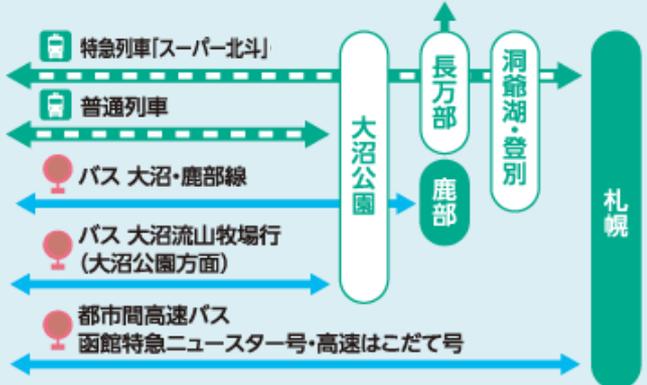
## 新函館北斗駅からの主なアクセス

### <函館方面> (特急で約15分、快速・普通で約15～22分)



### <札幌方面> (特急で約3時間30分～4時間)

倶知安・ニセコ方面へ



新函館北斗駅

## 近隣のコンベンション施設

### ■ 函館アリーナ

- ・2015年8月オープン
- ・函館空港から車で10分、湯の川温泉至近
- ・最大5千人収容のメインアリーナをはじめ、サブアリーナ、武道館、多目的会議室等を整備
- ・市内には、函館山からの夜景や異国情緒漂う町並みなど、外国人にも人気の観光スポットが多数あり





# ◆国際会議の開催環境 ③道内の主なコンベンション施設

## 札幌



### ◆札幌コンベンションセンター

- 主要施設
  - ・大ホール：スクール1,200人、シアター2,500人
  - ・中ホール：スクール238人、シアター600人
  - ・特別会議場：スクール252人、シアター700人
- 主な開催実績
  - ・2010APEC貿易担当大臣会合
  - ・第19回国連軍縮会議

## 札幌 計画中



### ◆市営地下鉄中島公園駅周辺地区

**札幌市中心部  
ホテルとの一体整備による  
新施設計画**

## 旭川



### ◆旭川大雪クリスタルホール

- 主要施設
  - ・大会議室：スクール180人、シアター300人
  - ・レセプション室：立食100人

## 北見



### ◆北見芸術文化ホール

- 主要施設
  - ・中ホール：シアター420人

## 釧路



### ◆釧路市観光国際交流センター

- 主要施設
  - ・大ホール：スクール1,200人、シアター1,500人
  - ・視聴覚室：スクール63人、シアター100人
- 主な開催実績
  - ・ラムサール条約締結国会議
  - ・東アジア・オーストラリア地域  
プライウエイパートナーシップ

## 函館



### ◆函館アリーナ

- 主要施設
  - ・メインアリーナ：スクール2,120人、シアター5,000人
  - ・サブアリーナ：スクール208人、シアター1,044人
  - ・武道館、多目的会議室

## 帯広



### ◆とかちプラザ

- 主要施設
  - ・大集会室：スクール192人
- 主な開催実績
  - ・第1回G8水と衛生に関する専門家会合



## その他地域の施設・開催実績

- ◆ザ・ウィンザーホテル洞爺(洞爺湖町)
  - ・北海道洞爺湖G8サミット
  - ・第8回日中韓賢人会議
- ◆星野リゾートトマム(占冠村)
  - ・第5回太平洋・島サミット(注：開催時は「アルファリゾート・トマム」)
- ◆ヒルトンニセコビレッジ(ニセコ町)
  - ・第8回日豪観光交流促進協議

# ◆国際会議の開催環境 ④ユニークベニュー、エクスカーション



## 雪の美術館(旭川)

建物から展示まで全て雪をイメージして造られた美術館。館内のカフェでは、少人数から最大100名まで食事が可能。  
市内の旭山動物園はエクスカーションにも適しています。



## 函館山ロープウェイ山頂施設(函館)



函館山の山頂から望む市街地の夜景は、香港、ナポリと並ぶ世界三大夜景の一つ。夜景を眼下に思い出に残るレセプションパーティーが楽しめる。

## モエレ沼公園ガラスのピラミッド(札幌)



彫刻家イサム・ノグチが設計し、「全体を一つの彫刻作品とする」というコンセプトのもとに造成。雪冷房を利用した園内のガラスのピラミッドでは、緑と調和した幻想的なパーティーが楽しめる。

## 北海道博物館(札幌)

2015年4月に開館。「北東アジアの中の北海道」、「自然と人の関わり」というコンセプトに、「アイヌ文化の歴史性」という視点を取り入れ、北海道の自然、歴史、文化を描く。

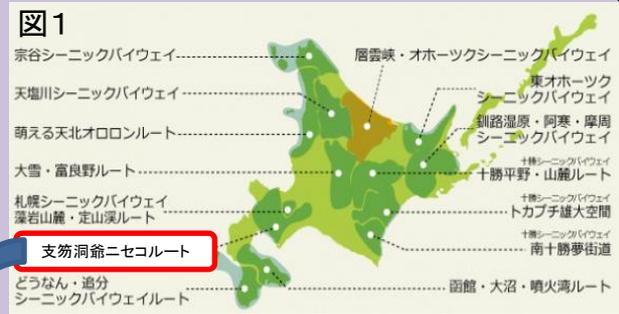


## シーニックバイウェイ北海道

北海道のシーニックバイウェイ

景観・シーン(Scene)の形容詞シーニック(Scenic)とわき道・より道を意味するBywayを組み合わせた言葉。地域と行政が連携し、景観や自然環境に配慮し、地域の魅力を道でつなぎながら個性豊かな地域、美しい環境づくりを目指す施策。

アメリカで先行して組まれている制度を参考に、北海道にあった仕組みを考えて、2005年全国に先駆けて「シーニックバイウェイ北海道」として本格スタート。  
2017年11月現在13指定ルート。



支笏洞爺ニセコルート内の  
**ニセコ羊蹄エリア**  
**テーマ:**  
**羊蹄山とニセコの自然が与える感動のみち(図2)**

## エクスカーション例 (シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリアより)



シーニックポイント  
相川ビューポイント  
(喜茂別町、図2の①)



シーニックロード  
真狩フラワーロード  
(真狩村、図2の②)



シーニックカフェ  
しろくまカフェ  
(ニセコ町、図2の③)



シーニックデッキ  
in小川原脩美術館  
(倶知安町、図2の④)



# ◆国際会議の開催環境 ⑤北海道の自然・文化



■ ニセコ・倶知安エリア:パウダースノー



■ 札幌:開拓史時代の洋風建築  
(札幌時計台、豊平館ほか)



■ 旭川:旭山動物園



■ 紋別:流水とガリンコ号



■ 洞爺湖有珠山ジオパーク  
(2009.8 日本初の「世界ジオパーク」登録)



■ 知床 (2005.7「世界自然遺産」登録)



■ 民族共生象徴空間  
(白老郡白老町 アイヌ文化の復興等に関するナショナルセンターとして2020年4月の一般公開にむけて整備中)



■ 北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群  
(2009.1 世界遺産暫定一覧表記載)

■ 十勝:ばんえい競馬



■ 釧路湿原  
(1980.6 日本初のラムサール条約登録湿地)

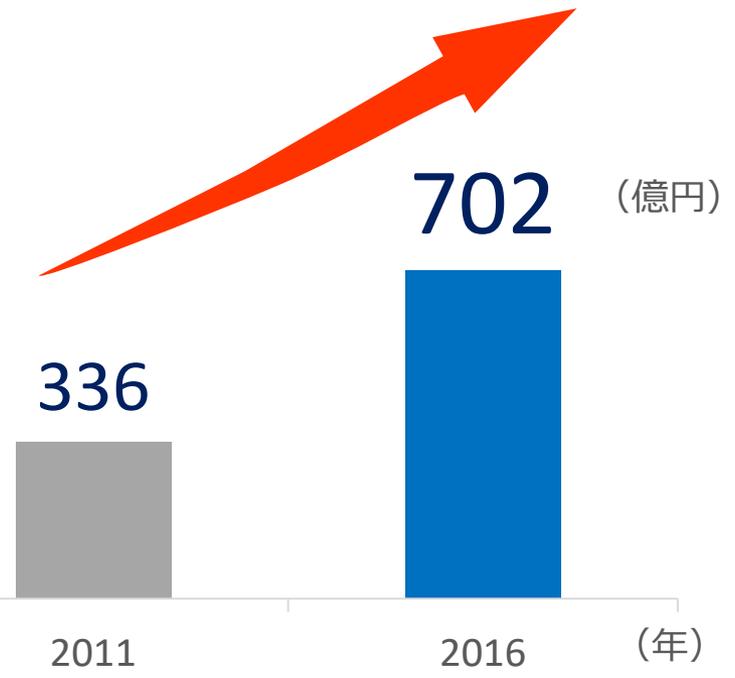




# ◆国際会議の開催環境 ⑥北海道の食

## 食の輸出額

2016年 702億円  
→ 5年間で2倍増





# ◆国の国際会議誘致の一翼を担うために

＜北海道＞  
 「輝きつづける北海道」  
 (北海道総合計画H28.3)

主要な政府間会議をはじめとする  
国際会議・学会等の北海道開催により、  
 北海道ブランドを戦略的・効果的に発信

＜国(北海道局)＞  
 「世界の北海道」  
 (北海道総合開発計画H28.3)

「北海道グローバル戦略」  
 (北海道 H29.12)

世界をより身近に、世界を舞台に活躍

「世界に売り込む」  
 北海道の魅力や強みを活かした海外展開  
 ・グローバル・ネットワークの強化  
 ・北海道ブランドの確立と戦略的活用  
 食や自然など本道の強みを活かした  
 MICEや投資の誘致推進

「北海道におけるMICE戦略」  
 (北海道MICE誘致推進協議会 H29.1)

- (1) 戦略的誘致活動の展開
  - ① 戦略的誘致活動の方向性
  - ② ターゲットの選定
  - ③ 効果的なプロモーション活動の実施
- (2) 人材育成及び人材活用の取組強化
  - ① 産官学・地域住民との連携・協働
  - ② 人材育成のための研修会などの実施
- (3) 推進体制の充実・強化
  - ① 協議会参画機関の拡大
  - ② ワンストップ窓口化に向けた機能強化

▼未来投資戦略2017▲ (日本経済再生本部)  
 「2030年にはアジアNo.1の国際会議開催国として不動の地位を築く」

